

東北の精鋭7000人がつどう（東北ミニ国体、本県開催）

本県選手団、堂々の活躍

～第15回東北総合体育大会～

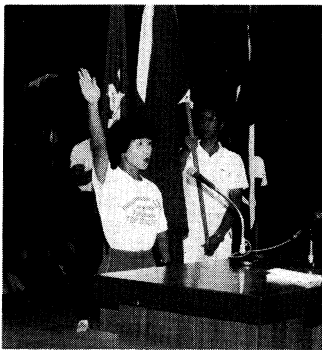


盛大に行われた中央開会式（県文化センター）

東北地区最大のスポーツの祭典である第十五回東北総合体育大会（ミニ国体）は、八月二十六日、二十七日、二十八日の三日間、福島市や郡山市など県内八市四町の四十四会場で開催され、東北六県から精鋭七千人の選手が参加、郷土の榮譽をかけて熱戦が繰り広げられました。

二十六日は、福島市の県文化センターで開会式が行われ、松平勇雄大会会長（県知事）があいさつ、本県選手団の星正子選手（北信中教員）が「郷土の榮譽のため、日頃鍛えた技と力を十分發揮し、正々堂々と戦います」と宣誓しました。

東北総体の競技種目は三十七種目、大会期間中に行われたのは三十競技で、



選手宣誓する星正子選手



松平勇雄大会会長あいさつ

このうち、陸上、剣道、柔道、重量挙げ、空手、レスリングを除く二十四競技は、十月に京都で開催される国民体育大会（国体）の地区予選を兼ねて実施されました。

開催県である本県選手団は、三本杉国雄（県体協副会長）を団長に本部役員十六人、監督百二十二人、選手千十三人の計千五百一十一人が参加し、各種競技に堂々たるプレーを展開、馬術、クレー射撃、軟式野球、サッカー競技に優勝するなどの成果を挙げました。

以下本県の成績は表のとおりです。

○ソウルオリンピック出場選手名と種目（福島県関係）

選手名	年齢	種目	出身地	出場回数
大久保康裕	27	レスリング	いわき市	1
阿部 肇	25	ボート	西会津町	2
円谷義広	23	自転車	郡山市	2
我妻広一	21	〃	〃	1
滝川一夫	26	〃	石川町	1
鈴木光広	25	〃	古殿町	1
矢内 浩	28	〃	石川町	1
鈴木 哲	24	野球	福島市	1

本年九月に韓国ソウルで開催されるソウルオリンピック日本代表選手として出場する本県選手は自転車、ボートなど五競技に八人が選ばれ、本番での活躍に期待が高まっています。

本県からの出場選手は表のとおり。

— ソウルオリンピック —
**自転車競技など、
 本県から八選手が出場**